



若い世代から SDGs 発信を！ 大学生が運営する中高生の SDGs 動画コンテストで 武庫川女子大学の学生が活躍しています

大学生が中高生に SDGs の動画コンテンツを呼びかける「#SASS2021 第2回大学生による中高生のための SDGs/サステナビリティアワード」で、武庫川女子大学の学生が活躍しています。アワードは武庫川女子大学経営学部と慶應義塾大学の自主ゼミ（株式会社横田アソシエイツ）が共同運営しており、2年目の今年は「SDGs を考え行動し発信する」をテーマに作品を募集中です。中高生の学びを大学生が後押しし、SDGs 推進と社会を変える力を中高生と大学生がともに発信します。

この取り組みは 2025 年日本国際博覧会協会による「TEAM EXPO 2025」プログラム/共創チャレンジに参加しています。

SDGs の探究をテーマにした 2～5 分の映像を全国の中高生から募集。第1回の昨年は全国 25 校から 143 作品が集まりました。中高生が自ら課題を設定し、動画を作成することで、課題を解決する力と表現する力を育みます。また、コンテストを通して同世代や大学生、企業との双方向のつながりを生み出します。

武庫川女子大学の4人をはじめ、慶應義塾大学、千葉大学、関西大学など全国8大学の大学生約20人の実行委員が運営。オンラインで打ち合わせを重ね、イベント企画や審査、教材づくり、広報などのパートに分かれて活動しています。

イベント企画パートでは、武庫川女子大学附属高校で夏休みに「フードロス」を考えるオンラインイベントを開催したほか、各地の高校で SDGs に関する PBL の授業を大学生が担当しています。教材パートでは、SDGs のゴールについて世界の取り組み事例などを解説するデジタルワークブックを制作中です。応募作品の一次審査も大学生が行

い、最終審査に進む作品を選出します。

昨年は受賞者イベントとして、外務省や SDG s に意欲的な企業と出会うイベントを企画・開催しました。イベント企画パートのリーダーで武庫川女子大学経営学部 2 年の壺内咲花さんは「中高生は SDG s について学ぶ機会が多いけれど、自ら発信する機会が少ないのでは、と感じています。運営する私たちも含め、コンテストが様々な出会いにつながり、視野や行動範囲が広がって、次のアクションを起こすきっかけになると期待しています。ぜひ多くの中高生に参加してほしい」と話しています。

応募締め切りは 2022 年 2 月 15 日まで。

詳しくはホームページ [Home | #SASS2021 大学生による中高生のための SDGs / サスティナビリティアワード \(sdgs-award.com\)](#) を参照ください。

この件に関するお問い合わせは
武庫川女子大学広報室 (0798-45-3533) までお願いします。

Sustainability Awards
for Students by Students

#SASS2021

大学生による中高生のための SDGs / サスティナビリティアワード



武庫川女子大学に集まった実行委員会のメンバー（2021年10月）



武庫川女子大学の（左から）経営学部1年、藤田彩さん、同2年、壺内咲花さん、同2年、幡中葵さん、同2年、中谷若奈さん